

サクラはうす



No. 237 2025 年 9 月 24 日

おやつ

食材も高くなりました。

お米は誠一先生から、そして旬の野菜は畑から。何よりも4人の調理の先生が、工夫を凝らしメニューを考えてくださいます。また妙楽寺様から果物をいただくことも。お残しについては言いません。ただかき混ぜて飛び散らす、汚い食べ方、食べ物で遊ぶ、そんな時は声掛けします。世界には飢えて苦しんでいる子と思うと悲しくなります。

夏の思い出号 2



お知らせ

- 10月7日(火) 予備日10日(金) 稲刈りです。長袖、長ズボン、タオルをスーパーの袋に用意してください。
- 日記帳にコメントをください
付箋からの子どもの日記や文を読んでいただき、一言コメントをください
きっと喜ぶでしょう。



9月になっても暑い日々が続き、子ども達にも疲れが出始めています。おやつの後にこっくり、勉強中にもこっくり。

可愛い寝顔、少しそのままで。

そして起こします。お彼岸を迎えてやっと秋の気配が感じられるようになりました。気温差に慣れるまで、体調管理をしっかりしていきたいです。着替え袋を持たせますので、確認して

入れ替えてください。

サクラはうすの庭から・野鳥編

サクラはうすの庭に黄色の混じった羽が落ちていました。それはカワラヒワでした。スズメより少し大きく、焦げ茶色で嘴の一部が黄色です。集団でいるときもあります。1羽で電線に止まり、チュイーン キリキリコロロと高い声で鳴くので見つけられます。ひまわりをそ

だて、種ができるまでそのままだして下さい。

必ずそれを食べにやってきます。I記

